

授業科目名	e マネジメント論	科目コード	G4503P02
英文名	e-Management Theory		

科目区分	経営情報専攻科目 - 情報システム		
------	-------------------	--	--

職名	准教授	担当教員名	高尾 哲康
学部	現代社会学部	学科	現代社会学科
曜日	月曜日	時限	2限目
開講時期	3年前期	授業の方法	講義
必修・選択	選択	単位数	2単位

授業の概要	<p>国家資格である「ITパスポート試験」の「ストラテジ系」の一部と「マネジメント系」分野を中心に「e マネジメント」と「e ビジネス」について学習する。「テクノロジー系」については「情報システム論」と「情報技術論」で学習し、「ITパスポート試験」の受験に必要な知識をほぼ網羅して学習する。(担当教員: 企業での実務経験あり)</p>			
-------	---	--	--	--

キーワード	ソフトウェア	プロジェクト	サービス	システム	監査
-------	--------	--------	------	------	----

到達目標	「ITパスポート試験」シラバス (Ver. 5.0) に記載されている用語例について説明できる。(30%)				
	用語例について、具体例を挙げて説明できる。(30%)				
	「ITパスポート試験」の過去問や模擬問題を、合格基準の70%以上正解できる。(40%)				

ディプロマポリシー	3.スペシャリストとしての能力(専門性の向上)
カリキュラムポリシー	専門分野に共通する基礎知識の向上

キー・コンピテンシー(重視する能力)				
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力

教授方法(授業方法)					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールドワーク	授業外学修指導・自主活動

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	eマネジメント、eビジネスとは ・授業の進め方の解説 クリッカーを利用した相互コミュニケーション方法の説明（状況によってはMicrosoftTeams、Forms、PDFフォームを活用）	
	【予習】シラバスを読んでおく。	10分
	【復習】授業で学んだ練習問題を再確認しておく。	15分
第2回	システム戦略（情報システム戦略、業務プロセス）	
	【予習】テキスト第3章p.92-97を読み、講義サブノートで学習する。	30分
	【復習】授業で学んだ練習問題を再確認しておく。	15分
第3回	システム戦略（ソリューションビジネス、システム活用促進・評価）	
	【予習】テキスト第3章p.98-105を読み、講義サブノートで学習する。	30分
	【復習】授業で学んだ練習問題を再確認しておく。	15分
第4回	システム化計画（システム化計画、要件定義、調達計画・実施）	
	【予習】テキスト第3章p.106-112を読み、サブノートで学習する。	30分
	【復習】授業で学んだ練習問題を再確認しておく。	15分
第5回	システム開発技術（ソフトウェア開発プロセス（要件定義、システム設計、プログラミング））	
	【予習】テキスト第4章p.116-118を読み、講義サブノートで学習する。	30分
	【復習】授業で学んだ練習問題を再確認しておく。	15分
第6回	システム開発技術（ソフトウェア開発プロセス（テスト、ソフトウェア受入れ、ソフトウェア保守））	
	【予習】テキスト第4章p.116-120を読み、講義サブノートで学習する。	30分
	【復習】授業で学んだ練習問題を再確認しておく。	15分
第7回	ソフトウェア開発管理技術（開発プロセス・手法）	
	【予習】テキスト第4章p.126-128を読み、講義サブノートで学習する。	30分
	【復習】授業で学んだ練習問題を再確認しておく。	15分
第8回	第1回～第7回までの理解確認、中間試験、試験の解説	
	【予習】テキスト第3章、第4章を再確認し、試験準備しておく。	30分
	【復習】中間試験結果を確認しておく。	30分
第9回	ソフトウェア開発管理技術（共通フレーム）	
	【予習】テキスト第4章p.128-131を読み、講義サブノートで学習する。	30分
	【復習】授業で学んだ練習問題を再確認しておく。	15分

第10回	プロジェクトマネジメント	
	【予習】テキスト第5章p.134-139を読み、講義サブノートで学習する。	30分
	【復習】授業で学んだ練習問題を再確認しておく。	15分
第11回	サービスマネジメント	
	【予習】テキスト第6章p.142-144を読み、講義サブノートで学習する。	30分
	【復習】授業で学んだ練習問題を再確認しておく。	15分
第12回	ファシリティマネジメント	
	【予習】テキスト第6章p.147-151を読み、講義サブノートで学習する。	30分
	【復習】授業で学んだ練習問題を再確認しておく。	15分
第13回	システム監査	
	【予習】テキスト第6章p.152-157を読み、講義サブノートで学習する。	30分
	【復習】授業で学んだ練習問題を再確認しておく。	15分
第14回	技術戦略マネジメント、ビジネスインダストリ	
	【予習】テキスト第2章p.68-78を読み、講義サブノートで学習する。	30分
	【復習】授業で学んだ練習問題を再確認しておく。	15分
第15回	eビジネス、民生機器・産業機器	
	【予習】テキスト第2章p.79-87を読み、講義サブノートで学習する。	30分
	【復習】授業で学んだ練習問題を再確認しておく。	15分
第16回	期末試験、試験の解説	
	【予習】これまでに学んだ練習問題、過去問題を再確認し、試験準備しておく。	30分
	【復習】試験結果を確認する。	30分

評価方法	定期試験(100%) + 予復習及び授業時の発言等に対して5%～10%のボーナス点を付加する。 出席確認 = ショトルカード(毎回授業の感想質問など) 欠席が3分の1を超える学生は、評価対象外。 予習・復習確認 = 授業冒頭で、サブノートへの記入を確認する。 到達目標の評価は「富山国際大学成績評価基準」に従って評価する。 人間性：10% 社会性：10% 専門性：80%		
使用資料 <テキスト>	滝口 直樹 著：『ゼロからはじめる ITパ スポートの教科書』改訂第6版、とりい書	使用資料 <参考図書>	講義サブノートを配布する。
授業外学修等	15分以上の遅刻は入室禁止。履修登録確定後、座席指定を実施予定。テキスト該当部分とサブノート(次週分も配布)を参照し、必ず予習・復習をすること。		
授業外質問方法	授業で配布する講義サブノート等の資料のバックナンバーを常備する。 質問等は、MicrosoftTeamsやメール(takao@tuins.ac.jp)を利用するか、授業の前後やオフィスアワーなどに直接声をかけてください。		
オフィス・アワー	水曜日 1時限(425室)		